

○審査基準表

審査基準		評価項目	審査の視点	評価点 5段階評価
(1)業務遂行能力 [満点20点]	1. 本市の現行施策の状況の理解	地域福祉計画等の本市の施策	本市の地域福祉の推進の状況・特徴・課題及び計画に基づくこれまでの取組みの方向性について十分に理解しており、計画見直しにかかる考え方は妥当か。	10
	2. 業務実績	福祉関係計画の実績	福祉関係計画に関する実績は十分あるか(契約金額・件数・委託時期)、計画見直しに必要な専門性を有しているか。	【地域福祉計画策定及び見直しの実績】 5
				【地域福祉計画以外の福祉計画に関する実績】 5
(2)実施体制の確保 [満点15点]	3. 実施体制	業務実施体制・人員配置	本業務に意欲を持って取り組み、業務内容を確実に遂行し得る体制、人員配置を整えているか。	10
		担当者等の実績及び手持ち業務	本業務の担当予定責任者が地域福祉に関する実績(知識)を持ち合わせているか。また、担当者が本業務とは別に兼務を行う業務がある場合には、本業務の遂行に支障がない程度か。	5
(3)提案内容の有効性 [満点35点]	4. アンケート調査項目・集計等の提案	アンケート調査の着眼点・調査項目内容及び集計・分析・報告	本市の地域福祉関係施策の状況、昨今の社会情勢の変化等を踏まえて、計画の見直しに繋がる具体的な調査項目の提案がされているか。また、アンケート調査の回答回収率の向上に向けた工夫が実施されるとともに、単純集計、クロス集計、経年比較など本市の現状と課題、地域の実情を把握するための集計・分析に関する提案となっているか。	10
			報告書の編集方法、構成はわかりやすく提案され、報告書には、計画見直しに活かす独自の提案があるか。本アンケート調査を当該計画見直しに反映させる考え方や提案の妥当性・実現性はあるか。	5
	5. 計画見直しに関する提案	計画見直しの着眼点・内容等	本市の地域福祉関係施策の状況、昨今の社会情勢の変化等を踏まえて、計画の見直しに繋がる具体的な提案がされているか。また、妥当性・実現性のある提案となっているか。	10
			計画見直し後に本市が推進すべき取組みや対応が必要な課題及び市民ニーズ等について、計画に反映することが期待できる提案となっているか。	5
			仕様書の業務内容を的確に遂行し、かつ、市が実施主体となっている業務への支援が具体的に提案されているか。	5
(4)期待できる効果 [満点20点]	6. 地域共生社会の実現に向けた視点	各計画の一体的推進(計画間の連携)	地域共生社会の実現を目標とした、各分野の福祉計画等関連計画との一体的推進(計画間の連携)に関する考え方が明確であるか。	10
			「八尾市重層的支援体制整備事業実施計画」や「第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に基づき推進される取組が、地域共生社会の実現に特に重要な役割を担っていることを理解し、一体的推進に向けて有効な手法や記載内容等について提案がされているか。	10
(5)経費の妥当性 [満点10点]	7. 経費	見積金額	提案内容を実施するにあたり、効率的・効果的な運営により、適切な経費見積もりとなっているか。	10
評価点合計				100